旭が丘小学校だより
令和３年１１月２５日　第２３号
文責　校長

（２年生）ミライＯＮ図書館へ行ってきました

先日２年生が、県立図書館「ミライＯＮ」へ生活科の学習として探検に行ってきました。今回は目的地で密にならないように２クラスずつ訪問する形を取りました。１６日が１、２組、１８日が３，４組で訪問しました。館の担当の方に丁寧に説明をしていただき、館内をくまなく見学して回りました。たまたま参加させていただいたのですが、設備の素晴らしさや蔵書量が１００万冊を越えることなど、驚きの連続でした。歩いて訪問したため、帰りの大中坂では少々疲れた様子でしたが、充実した表情でした。これからミライＯＮにもっと行きたいと話す子どもも多かったです。ご家庭で可能な範囲で叶えていただけたらと思います。

第２回の避難訓練（１１月１７日）

理科室からの火災を想定した避難訓練を実施しました。今回は大村消防署より４名の署員の方をお招きして、避難の仕方に関する指導や子どもたちへの講話をお願いしました。職員も子どもたちも緊張感をもって取り組みました。写真は職員による消火器消化の様子です。代表して６人の職員が子どもたちの前で消火活動を示しました（担当の方に褒めていただきました）。

子どもたちに話したのは主に２つです。１つ目は火事の恐ろしさや命に関わる事について、２つ目は火事を起こす人に絶対にならない約束について話をしました。これから乾燥した日が続き火事が起こりやすくなります。ご家庭でも火災に十分お気をつけください。

～難しいですよね…子どもとのつながり～

子育ては親育てともいわれます。私も２人の息子の子育てでたくさんのことを学んだように思います。「思い通りにならない」でも「親の姿勢をよく見ている」これが私の子育てで出した結論です。

子育てで忘れてはならないのは、課題を先延ばしにせず子どもに「生かす」ことです。必要な内容は、気持ちを聞き出しながらもブレることなく指導する必要がありますが、その後どうしていくかについて一緒に確認しつなげることも大切です。同じような問題場面に直面した場合、その時の関わりが生かせていれば、それは成長の証といえるのではないでしょうか。これからどのような行動をとるべきかを希望をもたせながら確認したいところです。

また、特に義務教育期間中はしっかりと愛情を注いで、子どもに安心感を持たせることが大切です。学校でも指導していて保護者に心のよりどころを持てない、心を許していない子も見受けられます。短い子育て期間です。いいこともよくないことも、常に向き合って育てていきたいものですね。難しいかもしれませんが…。

スズメバチが徘徊していました

本校の運動場に、先日２匹のスズメバチが飛来しました。滅多にないことです。これはどうやら近くで巣の駆除をお願いした際に追い出されたハチでした。駆除しましたが、今後も気を付けたいところです。